

修了にあたって

学校でいると鶯の鳴く声が聞こえてきます。すっかり春らしくなってきました。

生徒の皆さんは、おうちでどう過ごしていますか。家庭訪問から帰ってきた先生達は、「みんな元気そうでした」と言っているので、私も少し安心しています。中には、ゲームばかりしている人もいると聞いています。こちらは少し心配です。

新型コロナウイルス感染症対策のために、学校が臨時休業になってから約3週間が経ちました。突然の休業のせいで、卒業式に出席できず寂しい思いをした人がいるかもしれません。また、勉強やクラブのことが気になっている人もいるかもしれません。家から出られず、ストレスがたまっている人もいることでしょう。

卒業生は、元気に美里中学校を巣立っていきました。勉強については、先生から配られた課題にしっかり取り組んでください。保健体育科から出された課題を実践して、体を動かしておいてください。また、こんな機会に、たくさん本を読むようにしてください。学校でも貸し出します。学校にある本の紹介を、別紙として添えておきます。

さて、3月24日は修了式を予定していた日です。3学期の終わりは、一年間の学業をおさめ終えたという意味で、「終業」ではなく「修了式」といいます。この機会に、各自でこの一年間を振り返ってみましょう。

1年生は、入学してきた頃からどれだけ成長できたでしょうか。授業中に教え合ったりするのが上手になってきました。クラブでも、確実に上達してきています。4月には、新入生が入学してきます。その後輩達の良い手本となれるよう、自分を律してください。いつまでも宿題をいかにげんにしていたり、ゲームに自分の時間を取られているようでは、上級生として恥ずかしいことです。新2年生、10人全員で心がけましょう。

2年生は、元気で仲が良く、このごろは落ち着いてきたことにプラスして、勉強への意識が高まってきています。1年後、皆さんは中学校を卒業しますが、そのことを見通していかなければなりませんね。それができている人が現れてきました。また、4月からは最上級生になります。前の3年生とはまた違ったリーダーになってくれるだろうと、楽しみです。この1年間、学級目標にしてきた「切磋琢磨」をさらに突き詰めるといいでしょう。

「明けない夜はない。止まない雨はない」といいます。コロナウイルス禍はいずれ終息していくでしょうし、臨時休業も解除され、皆さんと再び学校生活を送れる日が近いうちに来るでしょう。

それまで、この状況のもと、各家庭で、一人一人ができることをしっかりしておいてください。

令和2年3月24日

紀美野町立美里中学校
校長 鳶村 敏樹